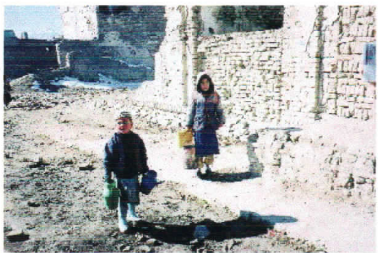




HABITAT まちづくり通信 Vol.5

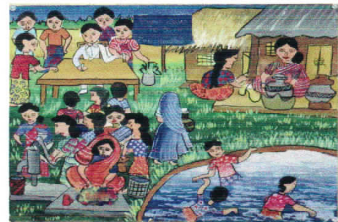


アフガニスタンでの 飲み水の確保

アフガニスタンでは住民の飲み水の確保が大きな課題のひとつです。今回の紛争以前から都市部のわずか20%の住民しか水道を利用することが出来ませんでした。その水道施設も老朽化し、壊れていて修理が必要です。更に、ここ5年ほど旱魃が続いているため、古い井戸は水が枯れ、ポンプで水を汲み上げることが出来ません。平均7人の家族で一日最低30~40Lの水が必要ですが、飲料水の購入は経済的負担であり、水汲みの仕事にも長い時間をさかなければなりません。国連ハビタットでは、コミュニティフォーラムを通して、ハンドポンプの修理や設置、井戸掘り事業を行い、全ての人々が安全な水を飲み、安心して暮らせるよう、アフガニスタンでの水供給事業を行っています。

井戸掘り1本の予算は10万円です。
皆様もご協力を宜しくお願い申し上げます。

ハビタット・オリジナルカレンダー2004



今年も、ハビタット・オリジナルカレンダーを販売致します。収益金は「紛争後のまちづくり再建・復興事業募金」として、アフガニスタンにおける、国連ハビタットの井戸掘り事業に活用されます。1部1,000円
※お問い合わせは、日本ハビタット協会へ

日本ハビタット協会 福岡支部 誕生

2003年6月1日、国連ハビタット福岡事務所内に、待望の、日本ハビタット協会福岡支部が誕生いたしました。現在、1名のスタッフが、福岡はもちろん、九州全域の活動をカバーしています。皆様、どうぞ宜しくお願い申し上げます。ボランティアスタッフも大募集致しております。

会費納入のお願い

日本ハビタット協会は設立以来、皆様の御支援により、様々な活動を展開することが出来ました。皆様からのご支援ご協力に心より感謝申し上げます。引き続き、新たな活動を展開するためにも皆様に会費の納入をお願い致します。

《会費振込先》

郵便振替：00150-2-17590 日本ハビタット協会
個人会員 3,000円 法人会員 30,000円

～今後の予定～

9月29日～10月1日	第三回アフリカ開発会議
10月4～5日	国際協力フェスティバル2003
10月6日	世界ハビタットデー2003
10月11～12日	2003国際協力まつり
10月19日	絵画コンクール
10月24日	2003年国連デー記念シンポジウム
2004年3月6日	2004年国連女性デー

日本ハビタット協会では、展示やシンポジウム、その他、活動をより効果的に行うため、**随時ボランティア募集**をしています。一緒に活動してみませんか？ご連絡をお待ち致しております。(担当：飯田・長島)

☞スラム 大規模な都市化がもたらした現代、農村から都市部への爆発的な人口の流入により家や土地が不足し、世界総人口の約6分の1である、10億人ほどが、スラムといわれる劣悪な環境での生活を余儀なくされています。そこには電気や上下水道、トイレもなく、粗末な家が狭い土地にひしめき合っています。不衛生なため病気の発生率も高く、火事や洪水の被害も大きくなります。

「紛争後のまちづくり再建募金」 ご協力ください

国連ハビタットは、アフガニスタンやスリランカにおいて戦争や災害で打撃を受けた「まち」の再建復興事業を実施し、イラクにおいても住宅、学校、病院等を再建しています。人の幸せの基本である「まちづくり」を様々な角度から考え、世界中の人達が安心して毎日が送れるよう、居住環境をサポートしています。「人の幸せをささえる“まちづくり”」に皆様からの御協力を宜しくお願い致します。

●郵便振替：00150-2-17590 日本ハビタット協会
●みずほ銀行 麹町支店 普通口座
210-8468 日本ハビタット協会
●あおぞら銀行 本店 普通口座
6753952-001 特定非営利活動法人日本ハビタット協会

アオ・ソー募金箱をお持ちの皆様へ

いつもご協力有難うございます。現在お手持ちの募金箱に募金がございましたら、是非一度、上記口座へお振込み下さいませようようお願い申し上げます。

日本ハビタット協会理事 奥谷通衆議員議員 御逝去

2003年7月8日、日本ハビタット協会理事 奥谷通衆議院議員がご逝去されましたことを謹んでご報告申し上げます。ご存命中は、国連ハビタット推進議員連盟副事務局長として、世界各地のまちづくりに積極的に取り組まれていらっしゃいました。ご冥福を心よりお祈り申し上げます。

☞ストリートチルドレン スラム等の劣悪な環境のなか、多くの子どもたちの生活も犠牲になっています。貧困のため親の育児放棄されたり、幼い頃から働きなければならないなど、紛争などによって親と生き別れになったりする子どもたちが多くいます。自分の家を飛び出し、ゴミ拾いや物乞いなどをして暮らすストリートチルドレンと呼ばれる子どもも急増しています。

発行 特定非営利活動法人日本ハビタット協会 (発行責任 山本博子；編集責任 飯田綾) 2003年10月1日発行
〒102-0083 東京都千代田区麹町1-12ふくおか会館1階 TEL&FAX 03-3512-0355 e-mail: info@habitat.or.jp URL: http://www.habitat.or.jp
〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1-1-1 アクロス福岡8階 TEL 092-724-7121 FAX 092-724-7124 e-mail: fukuoka@habitat.or.jp

カンボジア スラムの改善と子ども達への支援

カンボジアの内戦は、国中に無残な爪あとを残しています。1998年、クメール・ルージュ撤退後、各都市部に農村部から膨大な数の人々が流入し始めました。その上、難民が帰還し、人家の中庭や屋上、鉄道の線路脇、川の土手、沼地などに住む人の数は急激に拡大しました。現在、プノンペンの人口の約25%の人々がスラム（※巻末参照）に暮らしています。2003年9月15～18日、マリ・クリスティーヌ親善大使がカンボジアを訪問し、基本的な公共サービスを受けることもなく暮らしている人々の生活を改善するための国連ハビタットの取り組みを視察しました。



ストリートチルドレン（※巻末参照）のためのデイケアセンターでは、ごみ拾いや物乞いをする子ども達が集まり、昼食を食べたり、水浴びや勉強をすることが出来るように支援しています。



福岡双葉高校（株）学生服センターから寄付された未使用制服をスラムの子どもたちに届けました。



プノンペン市内のスラム



1995年以来、国連ハビタットはカンボジアにおいて住宅、土地、都市の貧困問題関連の支援を続けています。2003年9月16日プノンペンで行われたワークショップに野田国連ハビタット福岡事務所長とマリ親善大使が出席しました。



トイレがなく、道路や家の周りで用を足し、衛生状態が悪くなったため、国連ハビタットはスラムの中に2～3軒に1棟の割合でトイレを設置しました。これにより、スラムの衛生状態が改善されました。トイレはスラムの人々が当番制で掃除をし、気持ち良く大切に使われています。



カンボジアでは、タイの警察から毎月1600～1700人もの人身売買の被害者が強制送還され、その約半数が子どもです（IMO調査）。『若者の家』では国連ハビタットの協力により、これらの子ども達の社会復帰に向けて様々なプロジェクトを行っています。子ども達は劇を通して『人身売買』を地域の人々に知らせ防止に向けた活動を行っています。



日本ハビタット協会では、アフガニスタンやカンボジアでの現地での活動を紹介するビデオを随時貸し出しいたしております。ご興味のある方は是非ご一報ください。（担当：長島）

広島フラワーフェスティバル

2003年5月3～4日（広島市平和記念公園）



マリ親善大使が国連ハビタットの活動の紹介をし、あおぞら銀行のバレードオープンカーに乗って参加しました。

「イラク・アフガニスタンのまちづくり」

2003年6月12日（丸ビル）



ハビタット・フレンズである、アントン・ウィッキーさん、小林紀子さん、国連ハビタット推進議員連盟を代表し、山崎会長、竹本事務局長をお招きし、『紛争後のまちづくり再建事業』キャンペーンを行いました。野田国連ハビタット福岡事務所長よりイラク・アフガニスタンの現地の報告があり、募金活動が行われました。この事業は三菱地所株式会社よりの協力により実施されました。

日本ハビタット協会総会

2003年6月13日（霞山会館）



特定非営利活動法人として初の総会を開催致しました。伊藤会長、大星副会長を始め各理事や会員の皆様よりのご出席のもと、決算・予算・事業等に関する承認と報告が行われました。

チャリティコンサート

2003年7月31日（東京芸術劇場）



長崎茂雄監督をお招きし日本流交響楽団によるハビタットチャリティコンサートが開催されました。この事業は、NITドコモ株式会社、あおぞら銀行、日本国際博覧会協会のご協力により開催されました。コンサートの収益金は『紛争後のまちづくり再建事業』に活用されます。

ハビタット・Tシャツ 御礼

アフガニスタンやイラクなど、戦争や災害で打撃を受けた「まち」の再建復興事業のため、この夏、ハビタット・オリジナルTシャツの販売をしました。皆様の協力力でTシャツ約1600枚、2,880,000円を売り上げました。これにより得た収益は『紛争後のまちづくり再建復興支援事業基金』として、アジア太平洋地域を中心とした国連ハビタットの事業に活用されます。ご協力ありがとうございました。なお、Tシャツは、120・150サイズに限り1200円にて引き続き販売しております。



くるくる募金箱 活躍中

国連ハビタット推進議員連盟のご協力により、2003年7月1日より1ヶ月間、自民党本部の入り口ロビーにハビタットくるくる募金箱を設置させて頂き、自民党の皆様や、お客様からの多くのご協力を頂戴しました。現在、福岡空港、北九州空港、長崎空港、熊本空港、ふくおか会館の他、各イベント会場でも設置しています。皆様もお近くにいらした際は是非、足を止めてご覧下さい。設置ご協力にしまして誠に勝手とお問い合わせ下さい。

